

年末年始の休館のお知らせ

12月29日(金)～1月3日(水)

上記の期間中、図書館はお休みをいただきます。

休館中の返却はブックポストをご利用下さい。

AV資料 (CD・DVD・複製絵画・おもちゃ)

大型絵本は、破損の恐れがあるため、図書館が開

館してから、カウンターへご返却ください。



休館日

12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ は本館の休館日です

12月のギャラリー

今月はギャラリーの予定はありません。

編集後記

日本には平安時代の装束から生まれた「かさねの色目」というものがあります。十二単にも使われていますが、四季折々の変化を取り入れた繊細な色あわせは「梅重」など、つけられた名前までも美しいので、眺めるだけでうっとり魅入ってしまいます。(お)

けやきどおり通信 (No.291)

編集・発行 碧南市民図書館

〒447-0057
碧南市鶴見町1-70-1
Tel: (0566) 41-0894



けやきどおり通信



2017年12月 ~NO. 291~



私たちの世界は、さまざまな色に満ちています。それは、自然の生き物や風景であったり、人が作り出した人工的な景観だったりします。どこか物悲しい雰囲気のある冬に、あえて色彩豊かな世界に浸ってみませんか？

「若冲BOX FIVE COLORRS」

安村敏信/著 講談社 (721ジ)

江戸時代中期に活躍した絵師・伊藤若冲。目にも鮮やかな色彩を操る若冲は、何色が好きだったのか？若冲の描く世界を、赤・白・緑・灰・黒の5色で切り取り、たくさんの拡大図版としてまとめたコンパクトサイズの画集。

「不思議の国の海」

鍵井靖章/著

パイインターナショナル (748フ)

水中写真家が捉えた美しい海中の風景の数々。カラフルなホヤやイソギンチャク、ユニークな顔をした生き物たち…。多彩な海中の国を覗いてみましょう。

「和みの百色」

吉岡幸雄/著 PHP 研究所 (757十)

世界でも類まれな、多様な自然に恵まれた国・日本。文学や詩歌にも影響を与える草花は、衣装にも、それを彩る「色」にも現れています。いにしへの時代から伝わる「和の百色」をご紹介します。

「赤い生きもの図鑑」

小宮輝之/監修 ネイチャー&サイエンス/編

河出書房新社 (481ア)

生きものの中には、目にも鮮やかな色をもったものたちがいます。そんな不思議で美しい生物を集めた図鑑です。「赤」以外にも「青」「黄」「白」のシリーズがあります。あわせてどうぞ。

「世界の愛らしい子ども民族衣装」 国際服飾学会/監修 エクスナレッジ(383.1セ)
世界88ヶ国のカラフルな民族衣装 131 点を、解説つきでご紹介します。
伝統的な衣装から、現代風のもの、お祭りの衣装などを、愛らしい子どもたちの写真とともにご覧ください。



「バスボムレシピ」 篠原由子/著 河出書房新社(576バ)
お風呂に入れるとシュワッと溶け、その香りや肌へのしっとり感が楽しめる入浴剤の一種・バスボム。この本では、カラフルなオリジナルのバスボムの作り方を紹介しています。自分で楽しむもよし、誰かにプレゼントするのもよし。

「切子の虹を追って」 黒川昭男/作 稗田 茂・稗田ともえ/編 アピアランス工房(751キ)
伝統ある江戸切子。繊細なカットが生み出すきらめきは、はっと目を惹く美しさがあります。日常生活で使われる鉢や花器などを、江戸切子作家のエピソードを交えて紹介します。

「気持ちが伝わるゆるかわ虹色筆文字」 たみのともみ/著 日東書院本社(728キ)
七色のかわいい筆文字の書き方を指南。お祝い事や招待状、季節の挨拶など、手書きのメッセージはあなたの心が伝わりやすいもの。黒一色の筆ではなく、カラフルな虹色筆文字をマスターして、気持ちを伝えましょう。



「藍の満干(みちひき)」
稲葉真弓/著 PILAR PRESS(Fイ)
“あいの一族”の女が語る、不思議な物語をはじめとした短編集。
生きることへの孤独と不安、そして喜びを、18の色に託して描く。

「虹色の皿」
拓末 司/著 角川書店(Fタ)
一流の料理人を目指して大阪の調理師学校に入学した小西比呂。だが、彼を待っていたのは想像以上のハードな毎日だった。個性的な仲間たちに振り回されながら、比呂がたどり着いた“自分らしい料理”とは？

「七色の毒」
中山七里/著 角川書店(F十)
高速バスが防護柵に激突し、重軽傷者8名をだすという大惨事がおきた。バスの運転手である小平が逮捕されたが、警視庁捜査第一課の犬養隼人は、この事故に不信感を抱く。やがて捜査線上に浮かび上がったのは、事故のただ一人の死亡者である多々良と小平の過去だった。
話題となった『切り裂きジャックの告白』の犬養刑事が、7つの怪事件に挑む連作短編集。

「COLORS」
藤田宜永・宮下京都/ほか著 集英社(Fカ)
色をテーマに、11人の人気作家が描き出す短編アンソロジー。

「世界のきらめくイルミネーション」 グラフィック社編集部/編 グラフィック社(748セ)
お台場の夜景、台中のランタンフェスティバル、インドのマイソール宮殿のライトアップ、リヨンの光の祭典、そしてローマのクリスマスツリーなど、世界中のきらびやかなイルミネーションを楽しめる写真集。

年末年始は大忙し!

冬の一大イベントであるクリスマスが終わると、あっという間に今年も終わりを迎えます。そこで小特集として、クリスマスにまつわるものや、年末年始にお役立ちの本などを集めました。



「DIYで楽しむ!イルミネーション入門BOOK」 学研(597テ)暮らしの本
⇒自宅をイルミネーションで飾ってみませんか? 初心者向けのイルミネーション飾りの作り方や、お手本にしたい飾りつけ等を紹介します。

「Xmas アドベント★ブック」 本庄ひさ子/作 世界文化社(196ク)
⇒アドベント・カレンダーのように、クリスマスまでの毎日を楽しめる本。クリスマスに関する話や、お菓子のレシピ、オーナメントの作り方などが盛りだくさん。

「まるごとクリスマススペシャル」 コダシマアコ/著 みやづかなえ/写真 かもがわ出版(750マ)
「「また呼んで!」と言ってもらえるテーマ別パーティレシピ」
木下威征/著 CCCメディアハウス(596.4マ)暮らしの本

「ナチュラル洗剤で安心・ラクチンおそうじ虎の巻」
本橋ひろえ/著 ディスカヴァー・トゥエンティーン(597ナ)暮らしの本
⇒汚れにあった洗剤を選ぶことで、そうじが楽になる! 大掃除に役立つお掃除本。

「目からウロコのお掃除の裏ワザ」 沖 幸子/著 PHP 研究所(597メ)暮らしの本
「めざせ年賀状の達人」 吉澤鐵之/著 二玄社(728メ)
「12月31日だけでできるおせち」 太田静栄/著 榎出版社(596.4ジ)暮らしの本
⇒おせち 17 品目が大晦日だけで作ってしまうレシピ集。鍋や雑煮のメニューも掲載。

棚にないときは、予約をどうぞ

としょかん福袋

テーマごとに司書が選んだ3冊の本を、
中身が見えないように包装して貸出します。
中身はみてのお楽しみ!

- 日 時：12月16日(土) 午前9時より(なくなり次第終了)
- 袋の数：大人用・子ども用それぞれ80セット(おひとり2セットまで)

なかには【あたり】として、2月に図書館友の会が開催するリサイクル本バザーの「喫茶ふれんず」の【呈茶券】や、明石公園の【遊具券】が入っているものがあります。

15日(金)からは、図書館の貸出冊数が無制限になります。
年末年始のお休みに、ゆっくり読書を楽しませんか?